

平成22年3月期 第2四半期連結決算短信

平成21年12月10日

会社名 株式会社 ダイナムホールディングス

代表者 代表執行役社長 佐藤 洋 治 URL http:// www.dynam-holdings.co.jp
 問合せ先責任者 総合企画部長 田村 登 TEL (03)5850-3260
 配当支払開始予定日 平成21年12月18日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	450,468	△11.3	16,214	△5.0	15,263	△6.1	8,729	-
21年3月期第2四半期	507,868	-	17,073	-	16,258	-	△958	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	255 50	-
21年3月期第2四半期	△28 09	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	156,690	70,749	45.2	2,074 85
21年3月期	158,767	63,549	40.0	1,855 14

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 70,749百万円 21年3月期 63,549百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	-	-	-	40 00	40 00
22年3月期	-	40 00			
22年3月期(予想)			-	40 00	80 00

3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	908,500	△6.8	36,100	2.8	34,200	1.9	16,300	140.9
								477 06

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 [(注) 詳細は、5ページ定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。]

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 有

[(注) 詳細は、5 ページ定性的情報・財務諸表等 4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	36,363,754株	21年3月期	36,363,754株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	2,264,920株	21年3月期	2,108,020株
③ 期中平均株式数 (四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	34,167,501株	21年3月期第2四半期	34,138,965株

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融の混乱の影響から一部に持ち直しの動きが見られたものの、雇用情勢や所得環境の悪化など、引き続き厳しい状況で推移しました。

当社グループの中核事業でありますパチンコホール業界においては、1円パチンコと呼ばれる貸玉料金を引き下げた新たな営業手法から、さらに貸玉料金を引き下げた営業手法（0.5円パチンコ）の登場や中古遊技機を活用した高コスト体質からの脱却などの試みがあったものの、消費者の生活防衛意識の高まり等により業界全体が低調に推移しました。

このような環境の下、当社グループは、チェーンストア経営企業の社会的な使命として「パチンコを真の大衆娯楽に改革する」という理念のもと、事業活動を展開してまいりました。グループの中核企業である株式会社ダイナムにおいては、「気軽で楽しいコンビニパチンコ、そして健康対策」をキャッチフレーズにした「信頼の森」店舗を10店舗オープンさせました。これにより、第2四半期末現在の店舗数は、全国45都道府県で313店となっております。

資本・会計面では、パチンコホール3店舗を経営する有限会社金海商事を4月1日付で当社の100%子会社とし、連結対象としました。これにより連結の範囲は、当社と子会社である株式会社ダイナム、株式会社日本ヒュウマップ、株式会社パチンコリースおよび有限会社金海商事の4社、計5社となりました。

統制環境面では、経営戦略会議の下に、新たにグループ法務委員会を加え主要5委員会（グループ資産管理・評価委員会、グループ内部統制委員会、グループ人事委員会、グループ財務諸表委員会、グループ法務委員会）体制とし、グループ各社の運営に迅速に対応してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は4,504億68百万円、営業利益は162億14百万円、経常利益は152億63百万円、四半期純利益は87億29百万円となりました。

当社グループ連結経営成績の状況

区 分	前第2四半期連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)		前年同期比
	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)	百分比 (%)	金 額 (百万円)
売上高	507,868	100.0	450,468	100.0	△57,400
売上原価	483,131	95.1	425,388	94.4	△57,742
売上総利益	24,737	4.9	25,079	5.6	341
販売費及び一般管理費	7,663	1.5	8,865	2.0	1,201
営業利益	17,073	3.4	16,214	3.6	△859
営業外収益	922	0.1	618	0.1	△304
営業外費用	1,738	0.3	1,568	0.3	△169
経常利益	16,258	3.2	15,263	3.4	△994
特別利益	56	0.0	539	0.1	483
特別損失	16,049	3.2	198	0.0	△15,850
税金等調整前四半期純利益	265	0.0	15,605	3.5	15,339
法人税、住民税及び事業税	8,127	1.6	8,143	1.8	16
法人税等調整額	△6,902	△1.4	△1,268	△0.3	5,634
四半期純利益	△958	△0.2	8,729	2.0	9,688

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの財政状態の状況

区 分	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)		増減額
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)
(資産の部)					
I 流動資産	39,108	24.6	33,144	21.2	△5,964
II 固定資産	119,658	75.4	123,546	78.8	3,887
1. 有形固定資産	95,492	60.2	99,234	63.3	3,741
2. 無形固定資産	5,393	3.4	5,866	3.7	472
3. 投資その他の資産	18,771	11.8	18,445	11.8	△326
資産合計	158,767	100.0	156,690	100.0	△2,076
(負債の部)					
I 流動負債	59,854	37.7	53,663	34.2	△6,190
II 固定負債	35,364	22.3	32,277	20.6	△3,086
負債合計	95,218	60.0	85,940	54.8	△9,277
(純資産の部)					
純資産合計	63,549	40.0	70,749	45.2	7,200
負債純資産合計	158,767	100.0	156,690	100.0	△2,076

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、新業態営業をさらに推進することにより、新たな顧客の創出と休眠客のパチンコへの回帰を促すことで、大衆娯楽としてのパチンコの復活のために邁進したいと考えております。

通期の連結業績につきましては、売上高は低貸玉営業の推進により9,085億円（前期比667億81百万円減）と減少の見込みですが、営業利益は361億円（前期比9億72百万円増）、経常利益は342億円（前期比6億26百万円増）、当期純利益は163億円（前期比95億35百万円増）とそれぞれ増益を見込んでおります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結の範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

税金費用の計算

納付税額の算出にあたり加味する加減算項目や税額控除項目を、重要なものに限定する方法を適用しております。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

- (3) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理基準に関する事項の変更)

当第1四半期連結会計期間より「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）が平成21年4月1日以後開始する連結会計年度において最初に実施される企業結合及び事業分離等から適用することができることになったことに伴い、これらの会計基準等を早期適用しております。

(表示方法の変更)

四半期連結損益計算書

前第2四半期連結累計期間において、特別損失「その他」に含めておりました「デリバティブ評価損」、「貸倒損失」は重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間より区分掲記することといたしました。なお、前第2四半期連結累計期間において、特別損失「その他」に含まれる「デリバティブ評価損」は89百万円、「特別損失」は5百万円であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,620	23,730
売掛金	313	350
有価証券	368	-
景品及び原材料	4,361	3,917
プリペイドカード	0	-
貯蔵品	266	213
繰延税金資産	9,158	7,860
その他	3,058	3,037
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	33,144	39,108
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	45,226	44,248
構築物（純額）	9,219	9,463
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	17,291	15,418
土地	25,500	25,277
建設仮勘定	1,995	1,084
有形固定資産合計	99,234	95,492
無形固定資産		
借地権	4,402	4,353
その他	1,464	1,040
無形固定資産合計	5,866	5,393
投資その他の資産		
投資有価証券	245	539
関係会社株式	2,577	2,577
出資金	151	154
長期貸付金	287	350
建設協力長期貸付金	612	567
保証金	6,322	6,149
長期前払費用	3,063	3,293
貸貸固定資産（純額）	1,754	1,818
繰延税金資産	3,220	3,149
その他	224	223
貸倒引当金	△13	△53
投資その他の資産合計	18,445	18,771
固定資産合計	123,546	119,658
資産合計	156,690	158,767

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,487	1,369
短期借入金	4,860	1,520
1年以内返済予定の長期借入金	17,752	19,745
1年以内償還予定の社債	1,720	1,720
未払金	9,895	12,326
未払法人税等	8,310	13,392
未払消費税等	844	1,429
未払費用	5,711	5,462
役員賞与引当金	-	29
その他	3,082	2,858
流動負債合計	53,663	59,854
固定負債		
社債	2,070	3,430
長期借入金	26,462	29,717
長期割賦未払金	1,453	-
退職給付引当金	1,461	1,355
役員退職慰労引当金	351	334
その他	479	527
固定負債合計	32,277	35,364
負債合計	85,940	95,218
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	971	966
利益剰余金	68,832	61,367
自己株式	△4,043	△3,762
株主資本合計	70,760	63,571
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	10
繰延ヘッジ損益	△18	△32
評価・換算差額等合計	△10	△22
純資産合計	70,749	63,549
負債純資産合計	156,690	158,767

(2) 四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	507,868	450,468
売上原価	483,131	425,388
売上総利益	24,737	25,079
販売費及び一般管理費	7,663	8,865
営業利益	17,073	16,214
営業外収益		
受取利息	41	24
受取配当金	3	25
不動産等賃貸収益	323	303
保険事務手数料	46	6
リサイクルカード受入益	161	138
その他	346	118
営業外収益合計	922	618
営業外費用		
支払利息	875	913
不動産等賃貸費用	247	185
シンジケートローン等手数料	406	439
休業店舗等管理費用	174	10
その他	34	19
営業外費用合計	1,738	1,568
経常利益	16,258	15,263
特別利益		
有価証券償還益	56	-
負ののれん発生益	-	517
その他	-	22
特別利益合計	56	539
特別損失		
固定資産除却損	3	53
特殊景品廃棄損	-	24
デリバティブ評価損	-	27
貸倒損失	-	38
過年度遊技台修正損	15,944	-
その他	101	53
特別損失合計	16,049	198
税金等調整前四半期純利益	265	15,605
法人税、住民税及び事業税	8,127	8,143
法人税等調整額	△6,902	△1,268
法人税等合計	1,224	6,875
四半期純利益	△958	8,729

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
該当事項はありません。

6. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43	169
前払費用	0	0
短期貸付金	613	729
その他	442	428
流動資産合計	1,099	1,328
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	166	170
工具、器具及び備品（純額）	4	5
土地	200	200
有形固定資産合計	371	375
無形固定資産		
商標権	0	-
無形固定資産合計	0	-
投資その他の資産		
関係会社株式	57,479	56,434
その他	0	0
投資その他の資産合計	57,480	56,434
固定資産合計	57,852	56,810
資産合計	58,952	58,139
負債の部		
流動負債		
1年以内返済予定の関係会社長期借入金	420	200
1年以内償還予定の社債	120	120
未払金	12	21
未払法人税等	3	4
未払消費税等	5	0
未払費用	29	37
預り金	4	3
役員賞与引当金	-	4
流動負債合計	594	391
固定負債		
社債	320	380
関係会社長期借入金	420	200
退職給付引当金	7	6
役員退職慰労引当金	34	27
固定負債合計	782	613
負債合計	1,376	1,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	53,206	53,201
利益剰余金	3,157	2,439
自己株式	△3,787	△3,506
株主資本合計	57,575	57,134
純資産合計	57,575	57,134
負債純資産合計	58,952	58,139

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,267	2,315
売上総利益	2,267	2,315
販売費及び一般管理費	206	210
営業利益	2,060	2,104
営業外収益		
受取利息	0	0
その他	1	1
営業外収益合計	1	1
営業外費用		
支払利息	5	12
社債利息	2	2
社債保証料	1	1
役員保険契約変更費用	2	-
その他	0	0
営業外費用合計	13	17
経常利益	2,049	2,088
税引前四半期純利益	2,049	2,088
法人税、住民税及び事業税	0	0
法人税等合計	0	0
四半期純利益	2,048	2,088